

令和6年度 外国語科「English Communication I」シラバス

単位数	3単位	学科・学年・学級	普通科 1年 A～E組
教科書	Vivid English Communication I (第一学習者出版)	副教材等	英語マスターノート (増進堂) 英単語ターゲット1200 (旺文社)

1 学習の到達目標

英語学習の特質を踏まえ、聞くこと、読むこと、話すこと [やり取り]、話すこと [発表]、書くことの五つの領域別に設定する目標の実現を目指した指導を通して、「知識・技能」「思考・判断・表現」を一体的に育成するとともに、その過程を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を育成する。

2 学習の計画

第1学期学習指導計画

月	育成する資質能力 (CAN-DO記述)	学習項目 (教材名等)	学習内容や学習活動 (言語活動等)	評価の観点	領域				評価項目数	主な評価規準 (評価方法)
					聞	読	取	発書		
4	・英語で授業を行い、ペアワークやグループワークを実施するにあたり、コミュニケーションを円滑に行うためのコツを聞いたり、発話したりする。	Focus on Five Skill Areas 0	・英語で授業を行い、ペアワークやグループワークを実施するにあたり、コミュニケーションを円滑に行うためのコツを確認する。	知	○	○	○	○	7	授業観察 発話評価 課題提出
				思	○	○	○			
				態	○	○	○			
5	・SNSのメリットやデメリットについての確に理解し、その内容を整理して伝えたりする。 ・現在・過去・未来、助動詞について理解する。	Lesson1 #Share Your World	・整理した内容を活用して、最近の出来事などに関する投稿文を書いたり、伝え合う。 ・英語でのSNSの投稿文の特徴を理解し、読み手に配慮して、わかりやすく投稿文を書く。	知	○	○	○	○	11	授業観察 発話評価 課題提出
				思	○	○	○			
				態	○	○	○			
5	・チョコレートの歴史についての確に理解し、その内容を整理して伝える。 ・進行形、不定詞、動名詞について構造を理解する。	Lesson 2 I Was Drinking Chocolate!	・整理した内容を活用して、好きな食べ物や飲み物についてプレゼンテーションをし、質疑応答をする。 ・進行形、不定詞、動名詞について学んで理解する。	知	○	○	○	○	11	授業観察 発話評価 課題提出
				思	○	○	○			
				態	○	○	○			
中間 考査	中間考査			知	○	○	○	○	6	定期考査
				思	○	○	○			
				態	○	○	○			
6	・羽生結弦選手の活躍についての確に理解し、その内容を整理して伝える。 ・S+V+O (=that-節)、現在完了形、受け身について理解を深め、これらを適切に活用する。	Lesson 3 Inspiration on the Ice	・整理した内容を活用して、羽生選手への応援メッセージを書く。 ・文法事項について学んで理解する。	知	○	○	○	○	11	授業観察 発話評価 課題提出
				思	○	○	○			
				態	○	○	○			
7	・eスポーツの特徴についての確に理解し、その内容を整理して伝える。 ・比較について意味や構造を理解する。	Lesson 4 Esports' Time Has Arrived	・整理した内容を活用して、創作したゲームキャラクターに関する説明文を書いて、それを伝える。 ・比較級について学んで理解する。	知	○	○	○	○	11	授業観察 発話評価 課題提出
				思	○	○	○			
				態	○	○	○			
期 末 考 査	期末考査			知	○	○	○	○	6	定期考査
				思	○	○	○			
				態	○	○	○			

第2学期学習指導計画

月	育成する資質能力 (CAN-DO記述)	学習項目 (教材名等)	学習内容や学習活動 (言語活動等)	評価の観点	領域				評価項目数	主な評価規準 (評価方法)
					聞	読	取	発書		
9	・野村萬斎さんの活躍についての確に理解し、その内容を整理して伝える。 ・分詞について構造と意味を理解する。	Lesson 5 Mansai, Kyogen Performer	・整理した内容を活用して、日本の文化や芸能について説明をし、質疑応答やコメントをすることができる。 ・分詞、it is ...to~を学んで理解する。	知	○	○	○	○	11	授業観察 発話評価 課題提出
				思	○	○	○			
				態	○	○	○			
10	・『この世界の片隅に』の特徴についての確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。 ・現在完了形、関係代名詞、疑問詞節の意味や構造を理解する。	Lesson 6 In this Corner of the World	・現在完了進行形、関係代名詞 (主格・目的格)、S+V+O (=疑問詞節) について理解を深め、これらを適切に活用することができる。 ・あいづちや聞き直しをして円滑なコミュニケーションをとる。	知	○	○	○	○	11	授業観察 発話評価 課題提出
				思	○	○	○			
				態	○	○	○			
中間 考査	中間考査			知	○	○	○	○	6	定期考査
				思	○	○	○			
				態	○	○	○			
11	・24時間営業店舗のメリット・デメリットや歴史についての確に理解し、その内容を整理して伝える。 ・S+V+O+O (=that-節)、助動詞+受け身、関係代名詞what、過去完了形について構造を理解する。	Lesson 7 Should Stores Stay Open for 24 Hours?	・整理した内容を活用して、オリジナルの店舗についてディスカッションをすることができる。 ・英語でのディスカッションのやり方を理解し、活動を行う。	知	○	○	○	○	11	授業観察 発話評価 課題提出
				思	○	○	○			
				態	○	○	○			
12	・AIの特徴や活用事例についての確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。 ・分詞構文、関係副詞について構造と意味を理解する。	Lesson 8 Our Future with Artificial Intelligence	・グラフから自動運転車に関する日本人とアメリカ人の意識の違いを読み取り、それを説明することができる。	知	○	○	○	○	11	授業観察 発話評価 課題提出
				思	○	○	○			
				態	○	○	○			
期 末 考 査	期末考査			知	○	○	○	○	6	定期考査
				思	○	○	○			
				態	○	○	○			

第3学期学習指導計画

月	育成する資質能力 (CAN-DO記述)	学習項目 (教材名等)	学習内容や学習活動 (言語活動等)	評価の観点	領域					評価項目数	主な評価規準 (評価方法)
					聞	読	取	発	書		
1	・海洋プラスチック汚染についての確に理解し、その内容を整理して伝える。 ・原形不定詞、仮定法過去について構造と意味を理解する。	Lesson 9 Stop Microplastic Pollution!	・学校の環境問題の改善を訴えるためのパラグラフを書く。 ・文法事項を用いて、読み手にわかるようなパラグラフを書く。	知 思 態	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	11	授業観察 発話評価 課題提出
2 ・ 3	・ストーリーの展開を的確に理解し、その内容を整理して伝える。 ・既習文法事項について構造や意味について復習する。	Optional Lesson A Retrieved Reformation	・整理した内容を活用して、ストーリーに関連する自分の考えを伝え合うことができる。 ・自身の意見を考え、伝える。	知 思 態	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	11	授業観察 発話評価 課題提出
学年末 末 考 査	学年末考査			知 思 態	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	6	定期考査

評価の観点	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
知識・ 技能	【知識】英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握したり、概要や要点を捉えたりするための技能を身に付けている。	【知識】英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、書き手の意図を把握したり、概要や要点を捉えたりするための技能を身に付けている。	【知識】英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。	【知識】英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して伝える技能を身に付けている。	【知識】英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して書いて伝える技能を身に付けている。
思考・ 判断・ 表現	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、必要な情報を聞き取り、話し手の意図や概要、要点を捉えている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、必要な情報を読み取り、書き手の意図や概要、要点を捉えている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを、話して伝え合うやり取りを続けていくことに注意している。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して伝えている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題などについて、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して書いて伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で話されることを聞こうとしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で書かれたことを読もうとしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて伝え合おうとしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて話そうとしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、読み手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で書こうとしている。

評価の方法	「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点から総合的に判断する。
-------	---

担当者からのメッセージ (確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予習復習をしっかりと行うこと</li> <li>・活動には積極的に参加すること</li> <li>・ノート、ワークシートなどの提出期限をしっかりと守ること。</li> </ul>
--	---